



平成 23 年 5 月 6 日

各 位

会 社 名 ポーソー油脂株式会社
代表者名 代表取締役社長 垂水 龍介
(コード番号 2608 東証第2部)
問合せ先責任者 常務取締役執行役員 難波 克行
(TEL . 047 - 433 - 5551)

業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 23 年 2 月 4 日に公表した業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。あわせて、下記のとおり特別損失が発生いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 平成 23 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 22 年 4 月 1 日 ~ 平成 23 年 3 月 31 日)

(単位:百万円、%)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	18,500	40	30	18	1円14銭
今回修正予想(B)	18,269	60	75	115	7円29銭
増減額(B-A)	231	100	105	133	
増減率	1.2				
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	17,914	501	496	238	15円10銭

(2)平成 23 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正(平成 22 年 4 月 1 日 ~ 平成 23 年 3 月 31 日)

(単位:百万円、%)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	17,800	30	20	12	0円76銭
今回修正予想(B)	17,666	115	105	135	8円55銭
増減額(B-A)	134	145	125	147	
増減率	0.7				
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	17,200	450	479	259	16円39銭

(3)修正の理由

売上高(個別・連結)につきましては、コストの上昇に見合った適正な価格実現に向けた取組み効果などから、概ね従来予想どおりに着地できる見込みでしたが、東日本大震災により当社船橋工場が被災し、3月の製品出荷量が大幅に減少したことにより従来予想を下回る見通しとなりました。

利益(個別・連結)につきましては、第4四半期に入り製品価格の改定効果から改善の方向となりましたが、想定に比べ海外油脂原料穀物価格が一段と上昇したことに加えて、3月の製品出荷量減少の影響もあり従来予想を下回る見通しとなりました。

2. 特別損失の計上について

東日本大震災による特別損失として、設備復旧にかかる費用や操業停止期間中の固定費など、連結で121百万円、個別で114百万円を計上の予定です。

なお、すでに4月6日付「東日本大震災による当社グループへの影響について(第2報)」でお知らせしておりますが、被災した船橋工場も復旧が進み、4月4日から全ての食用油生産ラインの操業を再開しております。

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって上記予想数値と異なる場合があります。

以 上